



How to enjoy Beginners Competition

— ワンポイント —

ティーショットは準備ができた人から
打っていきましょう。



スロープレーにならないよう、次に使
いそうなクラブを2・3本持ってボールの
ある場所に行き、
その都度カートに
クラブを取りに行
かなくていいよ
うにしましょう。



ティショットだけでなく
全てのショットをティ
アップしてよし！

空振りが減ってナイスショット
の確立があがる！



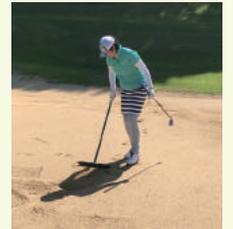
深いラフに入ったとし
てもティーアップして
ボールを浮かせて打
っていきましょう。



バンカーからは手で投げてよし！



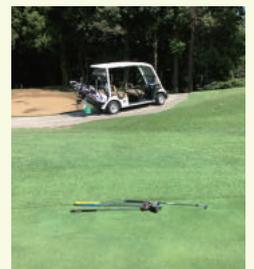
バンカーには低い所から入り、
ボールを出し終えた後は、
レーキ(T字の棒)で砂を平ら
に均し自分の足跡やショット
跡を消しましょう。



グリーンに入る前に他の人のパッ
ティングライン(ボールからカッ
プまで実際に通るであろうボール
の軌道)をチェックし、踏まな
いように気をつけましょう。
グリーン上のボールにはマークを
して一旦ボールを外しましょう。



次のホールへ行くときに
スムーズなので、
グリーン上に持ってきたク
ラブはカートのある方向
のグリーンエッジ(グリー
ンの縁)に置いておきま
しょう。



全員がグリーンに
上がったならピンを抜いて
パターを行きましょう。



パターはクラブの長さ内にボールが
あれば、入ったことにしてよし！



惜しい！
あと1バットチャレンジ！

OK！

全員がカップインしたらすぐに
次のホールに向かえるよう、
一番にカップイ
ンした人はピン
をすぐに刺せる
準備をしておき
ましょう。

